

各グループの検討結果

ワークショップの最後に、皆さんが本日検討した内容をグループごとに発表しました。

各班とも多種多様な意見を出していただき、「優先すべき事業」と「公共施設再配置(案)」について、住民のみなさんの考え方を把握することができました。



次回

第2回 平成25年11月28日(木) 19:00から2時間程度

テーマ:「公共施設の使い方を考えよう」

あらたな公共施設に必要な機能の検討を行います。

お問い合わせ先

建設部 都市計画課 市街地整備係 TEL: 0896-28-6231 Fax: 0896-28-6242

川之江地区まちづくり計画策定事業 HP ⇒ <http://scc.shikokuchuo.jp/~mac/>

平成25年度

川之江地区まちづくり ワークショップだより

1

四国中央市 都市計画課 平成25年11月14日発行

今年度最初のワークショップを開催しました!

昨年度から引き続き、今年度も、川之江地区のまちづくりに関して住民の皆さまと一緒に考えて行く「川之江地区まちづくりワークショップ」を開催していきます。

今年度最初のワークショップは、「川之江地区のために大切なこと」をテーマとして、昨年度まとめた基本計画に基づいて、「優先的に取り組むべき事業」と公共施設の再編を基軸とした「将来のまちの姿」について意見交換しました。

当日にいただいたご意見の概要とワークショップ結果を本だよりの中でお知らせします。

平成25年度
川之江地区まちづくり
ワークショップ **①**

「川之江地区のために大切なこと」

～プログラム～

1. 開会
2. 本日のプログラム
3. グループ分け、参加者紹介
4. まちづくり基本計画について
5. 優先的に取り組むべき事業を考えよう
6. 将来のまちの姿を考えよう
7. 発表、まとめ
8. 閉会

日時	平成25年10月24日(木) 19:00~21:00
場所	市民会館川之江会館
参加人数	公募参加者、各種団体関係者、まちづくり会議委員 計43名



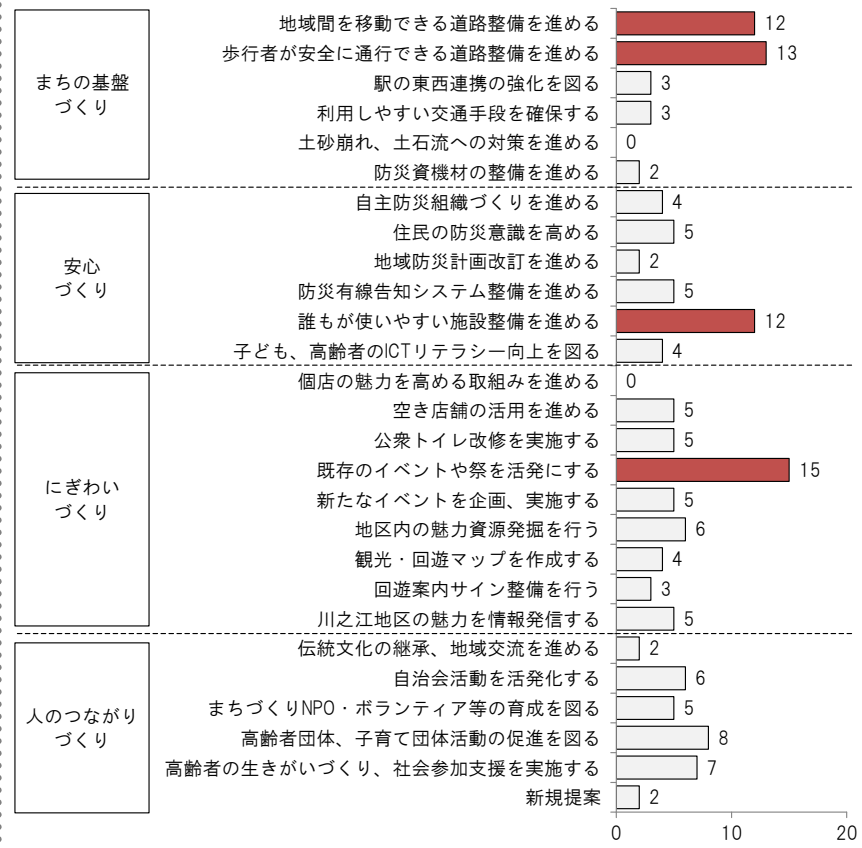
優先的に取り組むべき事業を考えよう

検討を始める前に、川之江地区がどのような街になっているかを再確認するため、白地図に道路や公園、学校などの主要な施設を整理しました。



白地図に主要施設を整理した後、まちづくり基本計画のアクションプランから、「川之江地区にとって優先的に取り組むべき事業」を各自3つまで選んで、ふせん紙に書き、グループ内で意見交換を行いました。

【選択された優先すべき事業】



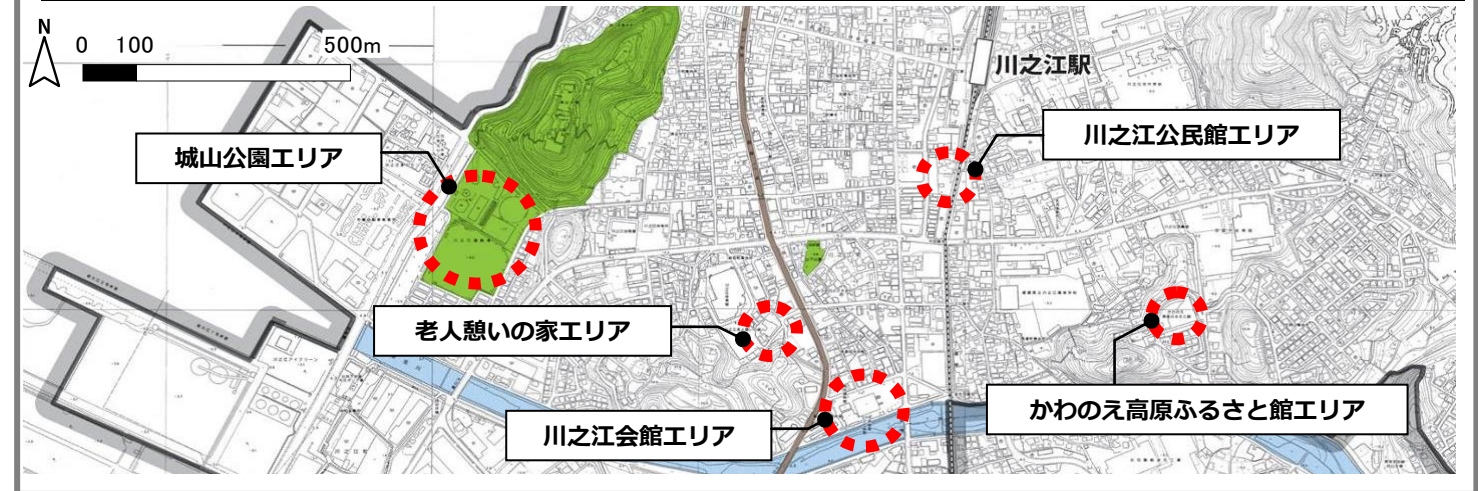
選択された優先すべき事業を集計すると、以下の事業が、特に優先度が高い結果となりました。

- ❖ 地域間を移動できる道路整備を進める
- ❖ 歩行者が安全に通行できる道路整備を進める
- ❖ 誰もが使いやすい施設整備を進める
- ❖ 既存のイベントや祭を活発にする

人のつながりづくりについては、突出した事業はありませんが、団体活動や高齢者に関する事業が多く選択されています。

将来のまちの姿を考えよう

優先的に取り組むべき事業に続き、将来のまちの姿として、公共施設の配置について検討しました。対象となる公共施設は、まちづくり基本計画で『統合整備』となった以下の5施設です。また、統合整備するにあたって、検討の対象となる敷地は下の図面の5エリアです。



公共施設の再配置について検討した結果、各エリアに統合・整備すべき施設は、下表のようになりました。特に網掛け太文字部分が、意見が多かったものとなっています。

エリア	統合・整備施設の検討結果
城山公園エリア	川之江公民館+川之江児童館+老人憩いの家+老人つどいの家【1】 スポーツ関係(多目的グラウンド【1】、スポーツエリア【1】)
老人憩いの家エリア	駐車場【2】
川之江会館エリア	川之江公民館+川之江児童館+老人憩いの家+老人つどいの家【5】 川之江公民館+老人憩いの家+老人つどいの家【1】
川之江公民館エリア	商業用地として売却【1】 公園【2】 川之江児童館【1】
かわのえ高原ふるさと館エリア	考古資料館【7】

※【 】内の数字は、案を出した班の数を示します。